

(社) 日本原子力学会 標準委員会 発電炉専門部会
第2回 水化学管理分科会 (P11SC) 議事録

1. 日時 2008年4月24日(木) 13:30~16:45
2. 場所 原子力安全基盤機構 別館13階AB会議室
3. 出席者 (順不同、敬称略)
(出席委員) 勝村(主査)、内田(副主査)、中村(年)(幹事)、水野、高松、黛、平野、
中村(武)、岡田、仲田、寺地、鈴木、瀧口、磯部、塩川、会沢、高木、大橋
(18名)
(欠席委員) 佐野(1名)
(代理出席委員) 荘田(塩川委員代理)(1名)
(常時参加者) 渡辺、宮澤、佐藤(篤)、松浦、市川、佐藤(祐)、久宗、星野、猪俣(9名)
(代理出席常時参加者) 浜口(真田常時参加者代理)(1名)
(事務局) 村上
4. 配付資料
P11SC-2-1 第1回水化学管理分科会議事録(案)
P11SC-2-2 水化学管理分科会 活動の進め方(案)

P11SC-2-参考-1 BWRにおける水化学管理の概要
P11SC-2-参考-2 PWRにおける水化学管理の概要
P11SC-2-参考-3 PWR化学分析標準(その1) スケジュール及びJIS化への手順

標準委員会資料 SC31-9 標準委員会 組織改正の提案及び役割ほか
5. 議事
 - (1) 出席者確認
中村幹事より、出席者の確認の結果、19名の委員中16名の委員の出席(開会時、2名途中参加)があり、決議に必要な定足数を満足している旨の報告があった。
 - (2) 人事について
荘田氏(塩川委員代理)より、塩川委員が社内異動の関係により委員を退任し、荘田氏が委員として参加することについて紹介があり、全会一致で荘田氏の委員就任を承認した。
 - (3) 資料確認
中村幹事より、議事次第に基づき配付資料の確認を行った。

(4) 前回議事録の確認

中村幹事より、資料【P11SC-2-1】に基づき前回議事録案の説明が行われ、全会一致で承認された。

(5) 原子力発電所の水化学管理に関する概要紹介

原子力発電所の水化学管理について、資料【P11SC-2-参考-1】に基づき BWR の水化学管理概要について会沢委員より、また資料【P11SC-2-参考-2】に基づき PWR の水化学管理概要について荘田氏より紹介された。

(6) 水化学管理分科会の活動の進め方について

中村幹事より、資料【P11SC-2-2】および資料【P11SC-2-参考-3】に基づき、以下の提案があり、議論した結果、①については了承。②については優先順位の考え方について再度整理して報告することを付して了承。③については責任を明確にするため、分科会の下部組織として原案を作成する作業会を設立して、分科会の活動を進めることとなった。

なお、作業会のメンバー候補については、分科会の水野委員を主査とし、大橋委員、笠原氏（NDC）、塚本氏（関西電力）をメンバー候補とすること、その他メンバー構成等については水野委員に一任することが承認された。

[幹事からの提案内容]

- ①水化学管理指針を学会標準、化学分析標準は JIS として制定することを目標に活動する。
- ②PWR 化学分析標準の作成にあたっては、審議する分析項目および審議順は提案どおりとする。
- ③「日本原子力学会・水化学部会・化学管理小委員会（主査：平野委員）」に技術支援・資料の作成を依頼し、これらの資料を元に分科会で審議する。

(7) 標準委員会組織改正状況について

村上氏より、資料【SC31-9】に基づき標準委員会組織改正状況について紹介があった。

(8) 次回の予定

次回分科会は 7 月 3 日（木）を第一候補とし、委員の都合が合わなければ、7 月 4 日（金）を第二候補として、開催することとなった。

なお、次回分科会の議案は「PWR 分析標準原案審議」「PWR 分析標準スケジュール確認」とすることとなった。また原案資料は分科会開催 10 日前を目途に各分

科会委員へ事前送付することとなった。

以 上